

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	コベルプラス新潟駅前教室（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	2025年 8月 20日		2025年 8月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2025年 8月 20日		2025年 8月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○訪問先施設評価実施期間	2025年 8月 20日		2025年 8月 27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 8月 28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所での児童発達支援、放課後等デイサービスを利用されているお子様に対して、保育所等訪問支援で見えてきた課題や必要な支援を療育の中で取り入れることができる。	園や学校での集団活動の中で見えてきた課題を訪問先や保護者様と共有しながら、職員間でより良い支援を検討している。	今後も保育所等訪問支援の中でお子様の様子を丁寧に観察し、課題を把握する。 訪問先や保護者様と密に情報共有を行いながら支援していく。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	お子様の状況の把握は保護者様からの聞き取りを中心に行うことが多い。	これまでは保護者様からの聞き取りや担任の先生からの情報をもとにお子様の状況の把握をし、支援をスタートすることが多かった。小学校高学年のお子様の訪問支援を担当する際にも、直接の面談は行っていなかった。	標準化されたフォーマルなアセスメントツールを使用し、客観的にお子様の現状や課題を把握する。必要に応じて、お子様とも面談を行い、支援の方向性や目標を決めていく。
2			
3			